令和2年度 協力研究員

_令和2年度 - 協力研究員											
	氏 名	現職	研究領域	研究課題	受入教員	備考					
2001	奥中 亮太	文化財調査コンサルタント株式会社・職員	沖積層の堆積構造・微粒炭・プラントオ パールの研究	沖積層の堆積構造と微化石	瀬戸浩二	令和元年度~					
2002	鹿島 薫	国立大学法人九州大学大学院理学研究 院・准教授	古環境復元	珪藻遺骸群集を用いた汽水域の古環境復 元	香月興太	令和元年度~					
2003	河野 重範	栃木県立博物館自然課・主任	微古生物学	沿岸域における貝形虫群集に関する研究	香月興太	令和元年度~					
2004	河野 隆重	有限会社河野技術調査・代表取締役	河川砂防及び海岸・海洋	野島層群の基礎研究(九州北西部における分布範囲と堆積構造)	センター長	令和元年度~					
2005	國井 秀伸	国立大学法人島根大学・名誉教授	保全生態学、水圏植物生態学	宍道湖・中海とその周辺の水生植物の多 様性モニタリング	齋藤文紀	令和元年度~					
2006	小島 夏彦	大阪工業大学工学部・教授	汽水湖の渦鞭毛藻の動態	中海の過鞭毛藻遊泳体とシスト分布の変 化と環境要因	瀬戸浩二	令和元年度~					
2007	後藤 隆嗣	株式会社Fuji地研・取締役	古生物学・地質学	GPS元素分析を使った研究	瀬戸浩二	令和元年度~					
2008	齊藤直	株式会社奥村組広島支店・技術部長	リサイクル (無機系材料のカルシウム水和とその応用)・水域の環境修復 (波浪・底質特性と閉鎖性水域を中心とした環境修復)	斐伊川下流域の水環境に関する研究	センター長	令和元年度~					
2009	坂井 三郎	国立研究開発法人海洋研究開発機構・技 術研究員	同位体地球化学・地質学・古環境学	同位体地球化学手法を用いた環境変動解 析	瀬戸浩二	令和元年度~					
2010	作野 裕司	国立大学法人広島大学大学院工学研究 科・准教授	リモートセンシング工学	リモートセンシングによる汽水域環境モニタリング手法に関する研究	矢島 啓	令和元年度~					
2011	カス 田園	東京農業大学生物産業学部アクアバイオ 学科水産増殖学研究室・助教	汽水生物学・水産増殖学	エスチュアリーとその流入流域の底生動 物の生態学的研究	瀬戸浩二 香月興太	令和元年度~					
2012	高田裕行	大韓民国 釜山大学 海洋学科・博士研 究員	微古生物学	微古生物学的アプローチにもとづく日韓 両国の汽水環境における完新世環境変動 の比較研究	香月興太	令和元年度~					
2013	田中 里志	国立大学法人京都教育大学教育学部・教 授	第四紀学、堆積学	湖・内湾ならびに陸上の湿地等の堆積物から環境変遷を探る研究	瀬戸浩二	令和元年度~					
2014	辻井 要介	みなもかん	水圏生態学(淡水・汽水域の動植物な ど)	山陰地方における淡水・汽水生物の生態 と地理的分布の把握	センター長	令和元年度~					
2015	徳岡 隆夫	国立大学法人島根大学・名誉教授	汽水域環境変動	中海宍道湖の自然再生	齋藤文紀	令和元年度~					
2016	野口 竜也	国立大学法人鳥取大学工学部社会システム土木系学科・助教	地震工学・地下構造探査,物理探査法を 用いた地下構造推定	島根半島および弓ケ浜半島における地下 構造調査	矢島 啓	令和元年度~					
2017	服部 旦	大妻女子大学・名誉教授	出雲国風土記	当時の歴史・文学・地理・環境	瀬戸浩二	令和元年度~					
2018	林 建二郎	元防衛大学校・教授	環境水理学、水辺植生、湖畔・海岸林	湖水に生育する水辺植生に作用する流体 力と流動抵抗・消波特性	センター長	令和元年度~					
2019	平井 幸弘	駒沢大学文学部・教授	自然地理学	ラグーンの開発と環境問題,自然再生に 関する研究	センター長	令和元年度~					
2020	藤井 智康	国立大学法人奈良教育大学 理科教育講 座・教授	湖沼物理学(汽水湖における貧酸素水塊 の動態に関する研究)	汽水湖における貧酸素水塊の発生・消滅 過程に関する研究	矢島 啓	令和元年度~					
2021	細澤 豪志	株式会社海中景観研究所・研究開発担当 部長	水圏生態学(水生昆虫、多毛類などの水 圏生物の分類、生活史・生態等の研究)	水圏生物の生態に関する研究	センター長	令和元年度~					

2022	宮澤	成緒		汽水域の汀線(水際)の環境、底生動物 などの調査	中海旧本庄工区水域の水産資源の回復	矢島 啓	令和元年度~
2023	椋田	崇生	国立大学法人鳥取大学医学部解剖学講 座・講師	適応生理学・環境生理学	広塩性魚を用いた体液ホメオスタチスの 脳内調節機序の解明	瀬戸浩二	令和元年度~
2024	本橋	佑季	環境システム株式会社 研究員	汽水域における水質データの解析・デー タベース化	宍道湖・中海の水質データベース構築	センター長	令和元年度~
2025	山内	靖喜	協同組合島根県土質技術研究センター・ 顧問	地質学	隠岐諸島と大山北麓の第四紀層の層序	センター長	令和元年度~
2026	田山	勝雅	国立大学法人熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター・特任助教	水圏生態学,生物多様性	斐伊川水系における二枚貝の基礎生産に 関する研究	川井田 俊	令和元年度~
2027	山田	桂	国立大学法人信州大学学術研究院理学 系・教授	微古生物学	中海における完新世の古環境変動	瀬戸浩二	令和元年度~
2028	山田	和芳	早稲田大学・教授	自然地理学	汽水域の環境史研究	瀬戸浩二	令和元年度~
2029	鴛海	智佳	環境省中国四国地方環境事務所・生息地 保護連携専門官	魚類生態学	コイ科タナゴ亜科ミナミアカヒレダビラ の保全に関する研究ほか	センター長	令和元年度~
2030	都筑	良明		環境工学、環境経済学、社会科学	水域の環境と経済および人々の暮らしに 関する研究	センター長	令和元年度~
2031	山内	健生	国立大学法人帯広畜産大学畜産学部環境 生態学ユニット・准教授	動物分類学,寄生虫学	宍道湖・中海における等脚目甲殻類の多 様性に関する研究	センター長	令和元年度~
2032	廣瀬 孝	大郎	早稲田大学創造理工学研究科・助教	第四紀地質学・古生物学	堆積物を用いた古環境・古生態の解明	瀬戸浩二	令和元年度~
2033	須崎	萌実	米子工業高等専門学校物質工学科・助教	環境分析化学	中海における独立性の高い浚渫窪地が環 境に及ぼす影響の評価	瀬戸浩二	令和元年度~
2034	大塚	泰介	滋賀県立琵琶湖博物館・総括学芸員	珪藻の群集生態学および分類学	汽水湖と干潟の珪藻群集	香月興太	令和元年度~
2035	濱田	孝治	株式会社シャトー海洋調査 環 境事業部東京事業所・所長代理	沿岸海洋学、水産学	AIによる海洋環境と水産資源の関係の解 明	金 相曄	令和元年度~
2036	井上	徹教	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技 術研究所 港湾空港技術研究所 海洋環 境制御システム研究領域 海洋汚染防除 研究グループ	環境水理学	中海宍道湖の湖水の貧酸素改善に関する研究	矢島 啓	令和2年度~
2037	藤木	利之	岡山理科大学理学部基礎理学科・准教授	花粉分析、古生態学	汽水湖湖底堆積物の花粉分析による古環 境復元	瀬戸浩二	令和2年度~
2038	辻谷	睦巳	有限会社大一工業・職員	生態環境工学	宍道湖におけるヤマトシジミの餌環境お よび生態に関する研究	香月興太	令和2年度~
2039	藤井	貴敏	米子工業高等専門学校 物質工学科・助 教	環境浄化、環境評価、微生物群集構造解 析	中海における環境評価	瀬戸浩二	令和2年度~
2040	濱崎 岱	忙和子	国立大学法人鳥取大学医学部・助教	適応生理学	汽水湖湖底堆積物の花粉分析による古環 境復元	瀬戸浩二	令和2年度~
2041	鈴木	渚斗	株式会社海中景観研究所研究開発部・職 員	アカエイの生態、汽水性魚類の生態	斐伊川水系汽水域におけるアカエイの水 域利用特性	南 憲吏	令和2年度~